

第3期保健事業実施計画 (データヘルス計画)

令和6年度～令和11年度

令和6年3月

青森県後期高齢者医療広域連合

目次

第1 計画の基本的事項	1
1 計画の趣旨	1
2 計画期間	1
3 実施体制・関係者連携	1
第2 青森県の現状	2
1 人口・被保険者の状況	2
2 第2期計画の事業実施状況及び評価	5
第3 健康医療情報等の分析及び課題	9
1 医療の状況	9
2 介護保険の状況	13
3 健康診査の状況	16
4 広域連合がアプローチする健康課題・取組の方向性	18
第4 保健事業の内容	19
1 健康診査事業	19
2 歯科健康診査事業	20
3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	21
4 長寿・健康増進事業	25
第5 その他	26
1 計画の評価・見直し	26
2 計画の公表・周知	26
3 個人情報の取扱い	26
4 地域包括ケアに関する取組	26
資料編	
資料1 市町村別 人口、被保険者数	資1
資料2 市町村別 平均余命、平均自立期間	資2
資料3 市町村別 被保険者1人当たり医療費の推移	資3
資料4 診療諸率の推移	資4
資料5 高額・長期入院レセプト率の推移	資4
資料6 大分類による疾病別医療費	資5
資料7 中分類による疾病別医療費	資6
資料8 細小分類による疾病別医療費	資7
資料9 市町村別 介護認定率の推移	資8
資料10 市町村別 健康診査受診率の推移	資9
資料11 市町村別 歯科健康診査受診率の推移	資10
資料12 二次保健医療圏	資11

第1 計画の基本的事項

1 計画の趣旨

我が国では、65歳以上の高齢者人口が年々増加を続け、約3人に1人が高齢者という超高齢社会を迎えており、後期高齢者医療制度の対象者（被保険者）についても、令和17年まで増加が続くものと見込まれています。

また、被保険者の増加に伴い医療費の増加も予測されることから、急速な少子高齢化の中で医療保険制度を持続させるためには、被保険者の自主的な健康づくりの取組を支援し、生活の質の維持・向上を図ることが重要です。

こうしたことから、青森県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）では、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく高齢者保健事業の実施等に関する指針（厚生労働省告示）に基づき、平成27年に青森県後期高齢者医療保健事業実施計画を、平成30年には青森県後期高齢者医療データヘルス計画（第2期）を策定し、高齢者の保健事業を推進してきました。

本計画は、これまでの取組を評価するとともに、適切かつ効果的な保健事業の実施により、できる限り長く在宅で自立した生活を送ることのできる高齢者を増やすことを目的として策定します。

2 計画期間

本計画の計画期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

3 実施体制・関係者連携

広域連合における保健事業は、住民に身近な各市町村が主な担い手となることから、広域連合と市町村が情報を共有して取組を検討し、PDCAサイクルに沿った確実な計画運用ができるよう連携を図っていきます。

また、本計画の推進に当たっては、外部有識者、保健医療関係者、医療保険者、青森県及び青森県国民健康保険団体連合会等との連携・協力が重要であることから、会議等様々な場面において専門的視点による助言を受け、健康・医療情報の共有及び保健事業の連携等に努めます。

第2 青森県の現状

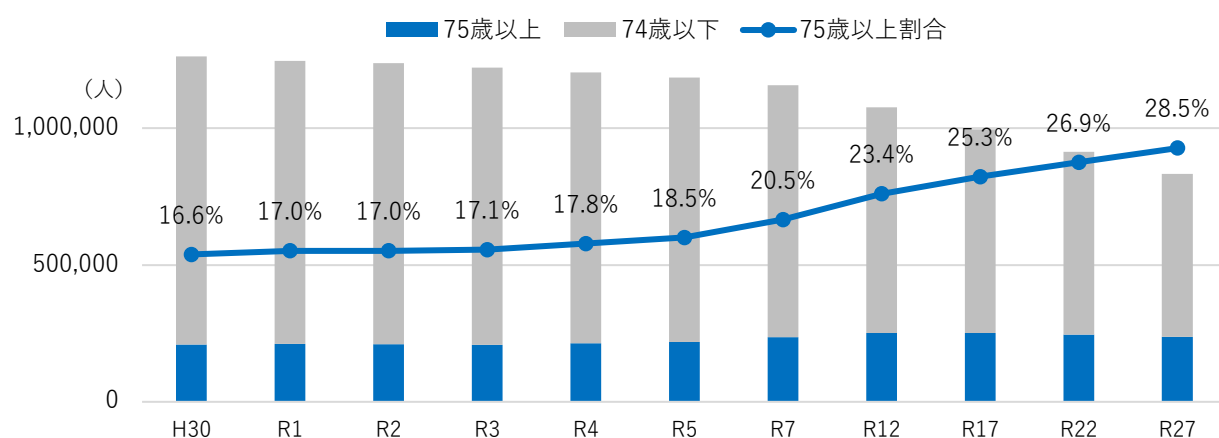
1 人口・被保険者の状況

(1) 人口の推移

- ・本県の人口は、減少傾向にあります。
- ・一方で、75歳以上の人口は令和17年まで増加が続くものと見込まれており、また、75歳以上の割合は、令和17年以降も上昇が続くものと予測されています。

(人)

	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)
人 口	1,262,815	1,246,291	1,237,984	1,221,305	1,204,343	1,184,558	1,156,910	1,076,878	995,771	914,275	833,387
75歳以上人口	209,392	211,645	210,338	208,883	214,346	218,910	237,119	251,961	252,159	246,322	237,883

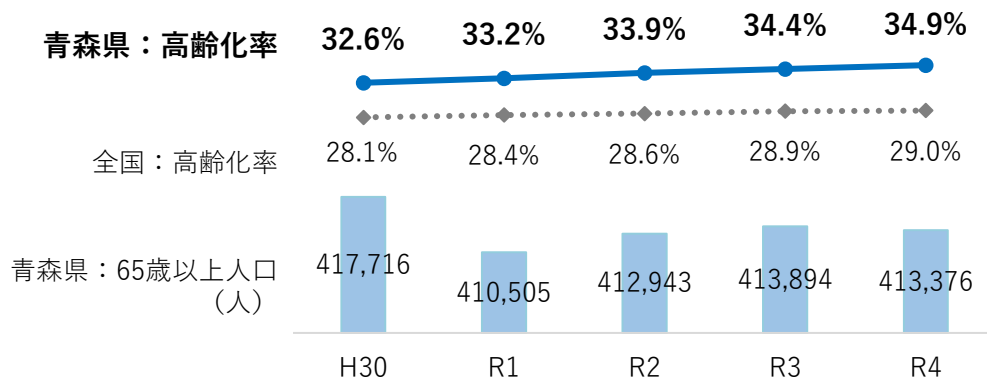


※令和5年まで：青森県「令和4年青森県の人口」

※令和7年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

(2) 65歳以上人口・高齢化率の推移

- ・本県の65歳以上の人口は減少傾向にあるものの、総人口の減少が続いていることから、高齢化率は上昇傾向にあり、全国平均を上回っています。



※青森県「令和4年青森県の人口」

※総務省「人口推計」

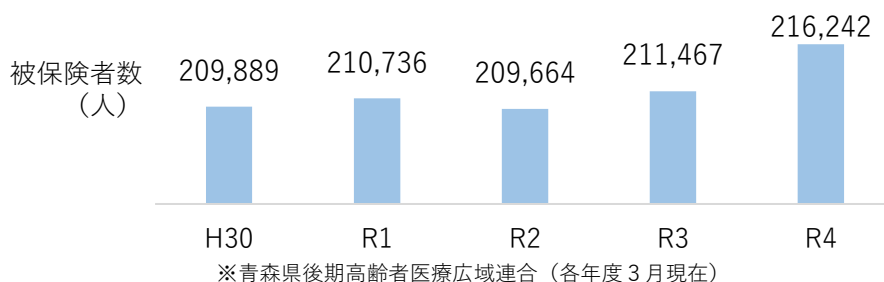
※高齢化率：人口に占める65歳以上人口の割合

(3) 被保険者数の推移

- ・被保険者数は、増加傾向にあります。
- ・構成比をみると、65～74歳は低下傾向にありますが、75歳以上は上昇傾向にあります。

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
被保険者数 (人)	65-74歳	8,575	8,461	8,515	8,221	7,660
	75歳以上	201,314	202,275	201,149	203,246	208,582
	計	209,889	210,736	209,664	211,467	216,242
	対前年度比	-	100.4%	99.5%	100.9%	102.3%

構成比	65-74歳	4.1%	4.0%	4.1%	3.9%	3.5%
	75歳以上	95.9%	96.0%	95.9%	96.1%	96.5%



(4) 年齢階級別・男女別被保険者数（令和4年度）

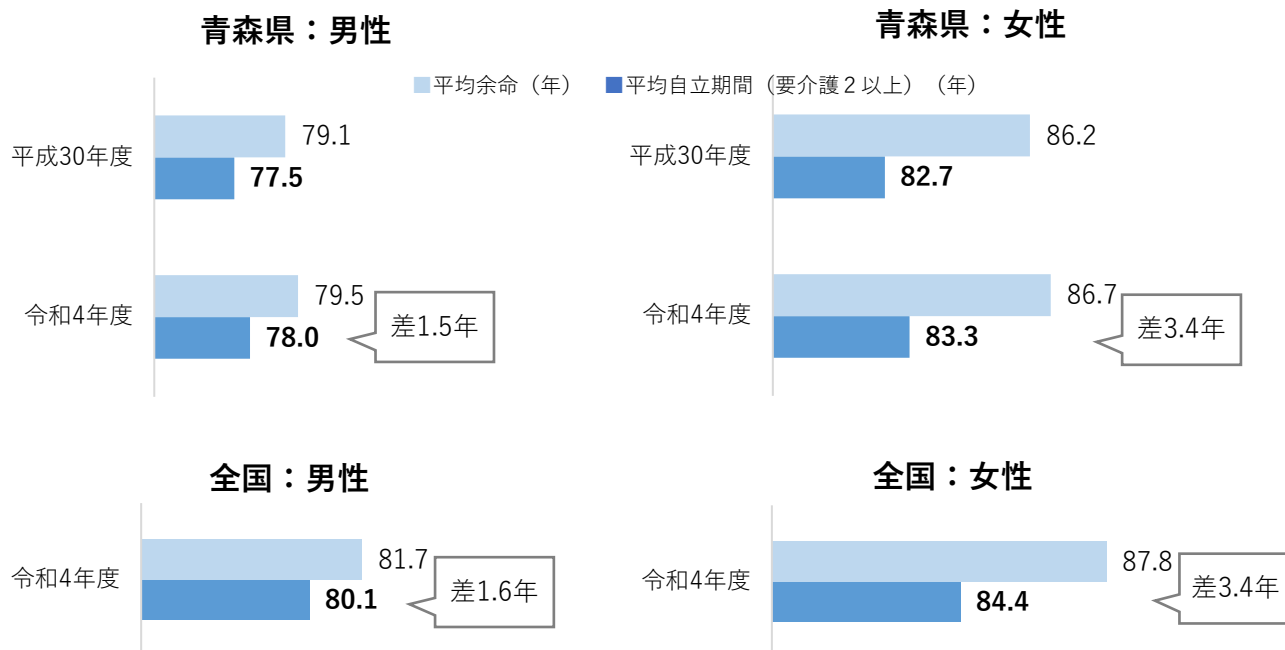
- ・年齢階級別では、75～79歳と80～84歳の被保険者数が多くなっています。
- ・女性の被保険者数は、男性の約1.7倍です。

被保険者数	構成比		男性 81,047人(37.5%)	女性 135,195人(62.5%)
723人	0.3%	100歳以上	76 (0.04%)	647 (0.3%)
5,825人	2.7%	95-99歳	1,032 (0.5%)	4,793 (2.2%)
22,203人	10.3%	90-94歳	5,521 (2.6%)	16,682 (7.7%)
45,746人	21.2%	85-89歳	14,945 (6.9%)	30,801 (14.2%)
59,265人	27.4%	80-84歳	22,701 (10.5%)	36,564 (16.9%)
74,820人	34.6%	75-79歳	32,455 (15.0%)	42,365 (19.6%)
4,581人	2.1%	70-74歳	2,586 (1.2%)	1,995 (0.9%)
3,079人	1.4%	65-69歳	1,731 (0.8%)	1,348 (0.6%)
計 216,242人				

※青森県後期高齢者医療広域連合（令和5年3月現在）

(5) 平均余命・平均自立期間（令和4年度）

- ・平均余命と平均自立期間は、全国平均を下回っているものの、延びてきています。
- ・平均余命と平均自立期間の差が大きいほど「日常生活動作に制限のある期間」が長くなり、女性の方が男性よりもその差が大きくなっています。



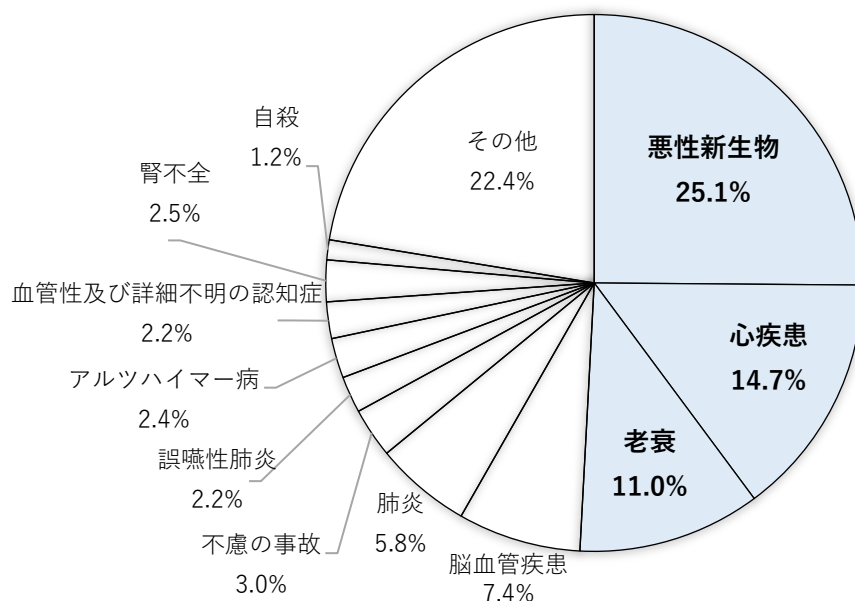
※KDB地域の全体像の把握

※平均余命：ある年齢の人々がその後何年生きることがという期待値の平均を算出したもの。ここでは0歳時点の平均余命を示す。

※平均自立期間：日常生活動作が自立している期間の平均を算出したもの。

(6) 主な死因別死亡数の割合（令和4年）

- ・主な死因別死亡数の割合をみると、悪性新生物、心疾患、老衰が約半数を占めています。



※青森県「令和4年青森県人口動態統計（確定数）の概況」

2 第2期計画の事業実施状況及び評価

【全体の評価】

- ・第2期計画の期間においては、令和2年からの新型コロナウイルス感染症の流行により、外出自粛や事業制限等が求められる中で、事業を実施してきました。
- ・数値目標を達成できなかった事業もありますが、半数の項目で向上・改善の成果が得られ、概ね目的は達成できたものと評価します。

	基準値（策定時）と現状値を比較	評価区分	該当数・割合	
アウト プット (実施量)	目標達成	a	4	52%
	策定時より向上・改善傾向	b	7	
	策定時から変化なし	c	1	48%
	策定時より悪化傾向	d	9	
計			21	

アウト カム (成果)	目標達成	A	10	50%
	策定時より向上・改善傾向	B	0	
	策定時から変化なし・悪化傾向・評価困難	C	10	50%
計			20	

(1) 健康診査事業の評価

- ・健診診査の受診率は、目標値には届かなかったものの、令和3年度から向上してきました。
- ・歯科健康診査は、受診者数が増加し受診率も向上しました。

① 医科健康診査事業

内容	広域連合が市町村へ委託し、健康診査を実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	健診受診率	35%	25.8%	25.9%	22.9%	23.5%	25.5%	c
アウト カム	健診結果、優良者を除いた数	減少	30,629人	30,737人	28,853人	29,646人	31,637人	C
	糖尿病の有病者数（KDB算出）	減少	計数なし	51,636人	51,487人	52,462人	55,433人	C

② 健康状態不明者受診勧奨事業

内容	健康状態不明者（健診未受診かつ医療未受診）を特定し、受診勧奨を実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	10	15	34	34	36	b
アウト カム	健康状態不明者数	減少	10,705人	10,873人	11,220人	11,788人	12,250人	C

③ 歯科健康診査事業

内容	広域連合が市町村へ委託し、歯科健康診査を実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	21	11	14	17	17	17	b
	歯科健診受診率	向上	1.9%	2.1%	2.0%	2.7%	2.9%	a
アウト カム	歯科健診受診者数	増加	3,550人	3,946人	3,915人	5,107人	5,737人	A
	要治療者で医療に結び付いた人数	増加	計数なし				3,261人	C

(2) 保健指導事業（訪問指導）の評価

- ・当該事業は令和2年度以降、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に取り組む市町村においては実施されていないことから、アウトプット評価は「d」が多くなりました。

① 健診異常値放置者受診勧奨事業

内容	健診異常値放置者に対し、医療機関への受診勧奨を実施。							
	評価指標	目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	24	21	20	21	13	d
	指導実施者数	増加	323人	150人	299人	228人	165人	d
アウト カム	指導実施者の当該年度及び次年度の レセプトがある人の割合	増加	50.0%	48.0%	52.4%	56.1%	R6評価	A
	健診異常値放置者数 (事業対象者数)	減少	1,345人	1,463人	1,411人	1,268人	1,212人	A

② 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

内容	生活習慣病治療中断者に対し、医療機関への受診勧奨を実施。							
	評価指標	目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	21	20	19	22	10	d
	指導実施者数	増加	84人	56人	101人	118人	78人	d
アウト カム	指導実施者の当該年度及び次年度の レセプトがある人の割合	増加	72.2%	73.6%	75.0%	80.2%	R6評価	A
	生活習慣病治療中断者数 (事業対象者数)	減少	864人	808人	854人	893人	899人	C

③ 脳梗塞の発症予防事業

内容	脳梗塞発症の可能性のある者に対し、受診勧奨や生活習慣に係る相談等を実施。							
	評価指標	目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	10	11	8	8	3	d
アウト カム	過去に一過性脳虚血発作の疾病記載が あり、かつ脳梗塞の記載がない人の数 (事業対象者数)	減少	312人	292人	290人	262人	278人	A

④ 受診行動適正化指導事業

内容	重複・頻回受診者、重複服薬者に対し、適正受診の啓発・相談等を実施。							
	評価指標	目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	20	13	12	11	8	d
	指導実施者数	増加	89人	61人	87人	66人	57人	d
アウト カム	事業対象者数	減少	520人	475人	453人	374人	347人	A
	指導後、受診行動が適正になった人の数	増加	75人	52人	65人	60人	R6評価	C

⑤ 糖尿病性腎症重症化予防事業

内容	糖尿病で腎機能が低下している者に対し、受診勧奨や生活習慣に係る相談等を実施。							
	評価指標	目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	0	3	2	5	2	b
	指導実施者数	増加	0人	9人	10人	30人	24人	a
アウト カム	指導実施者の病期進行が抑制された人の数	増加	0人	9人	10人	29人	23人	A
	新規人工透析者数（76歳以上）	減少	189人	225人	270人	228人	225人	C

⑥ 低栄養予防事業

内容	低栄養の可能性のある者に対し、生活習慣に係る相談等を実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	3	5	5	4	2	d
アウト カム	指導実施者の体重が維持・向上した人の割合	向上	75%	100%	74%	89%	60%	C

(3) 高齢者の低栄養防止・重症化予防事業の評価

- ・市町村が実施し、広域連合がその費用を補助しており、引き続き交付金を活用し費用補助による支援を行います。

在宅要介護者訪問歯科健康診査事業

内容	在宅の要介護者の希望に応じて、市町村が訪問歯科健康診査を実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	8	2	2	1	1	1	d
	受診者数	増加	24人	17人	17人	12人	25人	a
アウト カム	要治療で医療に結び付いた人の数	増加	計数なし					C

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の評価

- ・令和6年度までに全市町村が取り組む予定であり、高齢者保健事業の中心的な取組であることから、今後も市町村と連協・協力して進めていきます。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

内容	広域連合が市町村へ委託し、高齢者保健事業、国保の保健事業及び介護予防を一体的に実施。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	実施市町村数	40	-	-	13	14	22	b

(5) 医療費適正化事業の評価

- ・国が定める目標値（使用割合80％）を超え、利用促進を図ることができました。

ジェネリック医薬品差額通知事業

内容	対象者へジェネリック医薬品への切替勧奨文書を送付。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	使用割合（数量割合）	90%	74.5%	77.3%	79.2%	79.5%	81.2%	b
アウト カム	通知対象者のジェネリック医薬品切替率	増加	6.5%	5.3%	5.7%	4.7%	6.5%	C

(6) 服薬適正化事業の評価

- ・対象者数及び割合は減少しましたが、一方で、個別通知では対象者の不安を招く一面もあったことから、今後は周知啓発等の取組方法を検討します。

① 薬剤併用禁忌防止啓発事業

内容	対象者へ薬剤併用禁忌防止の啓発文書を送付。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	事業対象者数	30% 減少	2,406人	2,539人	2,468人	1,725人	1,731人	b
アウト カム	薬剤併用禁忌発生件数	減少	5,988件	6,239件	5,932件	4,655件	4,611件	A
	薬剤併用禁忌対象者割合 （対被保険者数）	減少	1.1%	1.2%	1.2%	0.8%	0.8%	A

② ポリファーマシー対策事業

内容	対象者へ多剤服薬防止の啓発文書を送付。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	事業対象者数	30% 減少	48,819人	41,594人	41,884人	41,695人	42,563人	b
アウト カム	長期多剤服薬者割合 （対被保険者数）	減少	23.1%	19.6%	19.9%	19.5%	19.5%	A

(7) 長寿・健康増進事業の評価

- ・被保険者の健康づくりのための事業を市町村が実施し、広域連合がその費用を補助しており、引き続き交付金を活用し費用補助による支援を行います。

- ① 健康教育・健康相談 ② 運動・健康施設等利用助成 ③ 社会参加活動運営費助成
④ 人間ドック・脳ドック助成 ⑤ はり・きゅう・あん摩助成 ⑥ 柔道整復施術療養費の適正化

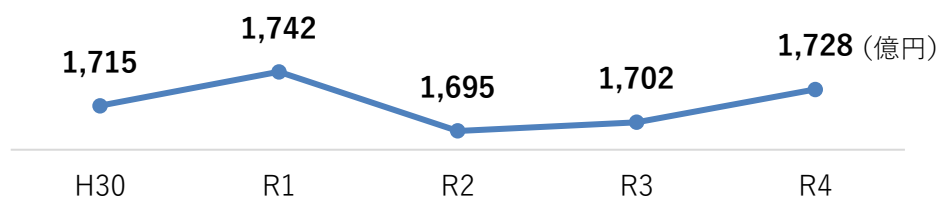
内容	市町村が取り組む事業に対し費用を補助することにより、被保険者の健康の保持増進を図る。							
評価指標		目標	H30	R1	R2	R3	R4	評価
アウト プット	補助金交付市町村数	維持 増加	16	17	18	17	17	a

第3 健康医療情報等の分析及び課題

1 医療の状況

(1) 被保険者の総医療費の推移

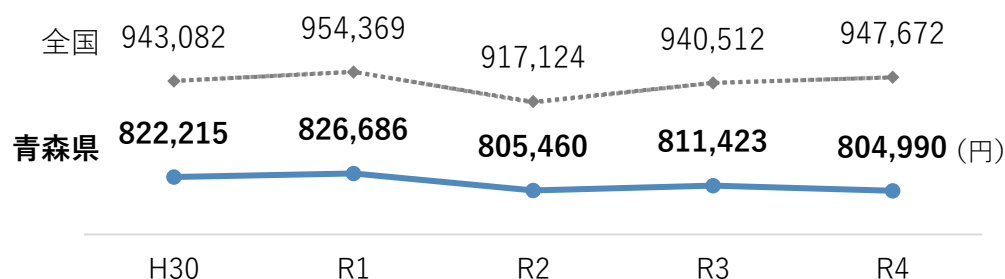
- ・総医療費は被保険者数の増加に伴い増加傾向にあり、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う感染リスク回避のための受診控え等の影響により一旦減少しましたが、令和3年度には再び増加に転じました。



※平成30年度～令和3年度：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告（年報）」
 ※令和4年度：国民健康保険中央会「令和4年4月～令和5年3月（年間）医療費速報」

(2) 被保険者1人当たり医療費の推移

- ・1人当たり医療費は、全国平均を下回っており、要因として次項「(3)医療費の3要素」に示すとおり、全国平均よりも受診率が低いことが挙げられます。



※平成30年度～令和3年度：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告（年報）」
 ※令和4年度：国民健康保険中央会「令和4年4月～令和5年3月（年間）医療費速報」

(3) 医療費の3要素（診療諸率）（令和3年度）

- ・1日当たり医療費をみると、入院外と歯科において全国平均を上回っており、比較的重症になってから医療機関を受診しているものと考えられます。

	受診率（件/人）			レセプト1件当たり日数			1日当たり医療費		
	入院	入院外	歯科	入院	入院外	歯科	入院	入院外	歯科
青森県	0.67	14.74	1.26	17.51日	1.60日	1.96日	33,031円	16,712円	8,370円
全国	0.74	15.16	2.47	17.49日	1.69日	1.82日	36,010円	16,394円	8,064円

※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告（年報）」
 ※受診率：一定期間内の医療機関受診者数の割合を示す指標（被保険者1人当たりレセプト件数）
 ※1日当たり医療費の入院外には、調剤費用額を合算
 ※1日当たり医療費の入院及び歯科には、食事療養・生活療養費を合算

(4) 生活習慣病に係る医療費・患者数の状況（令和4年度）

（KDBシステムで生活習慣病に分類される14疾病について）

- ・医療費では、がん、筋・骨格系の疾患、慢性腎臓病（透析有）が上位となっています。
- ・患者数では、高血圧症、筋・骨格系の疾患、脂質異常症が上位となっています。
- ・患者1人当たり医療費では、慢性腎臓病（透析有）、がん、脳出血が上位となっており、高額な医療費がかかる疾病は医療費全体への影響が大きいと言えます。
- ・各疾病の患者割合の高さから、複数の疾患を有する者が多いことがうかがえます。

疾病名	医療費		患者数		被保険者数に占める割合	患者1人当たり	
	順位	(円)	順位	(人)		順位	医療費(円)
がん	1	18,568,013,340	8	23,540	10.9%	2	788,786
筋・骨格	2	18,266,555,240	2	108,389	50.1%	6	168,528
慢性腎臓病（透析有）	3	7,862,834,870	13	1,878	0.9%	1	4,186,813
糖尿病	4	7,581,044,150	4	55,433	25.6%	7	136,760
精神疾患	5	6,383,741,310	5	49,727	23.0%	8	128,376
高血圧症	6	5,818,267,620	1	121,189	56.0%	10	48,010
脳梗塞	7	5,171,025,710	6	25,074	11.6%	5	206,231
脂質異常症	8	1,897,549,430	3	79,726	36.9%	12	23,801
狭心症	9	1,567,296,350	7	23,962	11.1%	9	65,408
脳出血	10	1,156,912,740	12	2,497	1.2%	3	463,321
心筋梗塞	11	466,483,130	14	1,331	0.6%	4	350,476
動脈硬化症	12	274,079,730	10	11,236	5.2%	11	24,393
脂肪肝	13	59,044,380	11	5,500	2.5%	13	10,735
高尿酸血症	14	34,476,120	9	19,669	9.1%	14	1,753

※KDB医療費分析(1)細小分類データ（最大医療資源傷病名により算出）

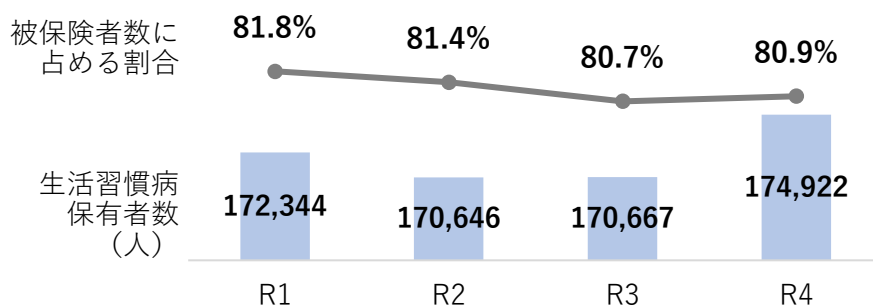
※被保険者数：令和5年3月現在

※上位3疾病に着色

(5) 生活習慣病保有者の推移

（KDBシステムで生活習慣病に分類される14疾病について）

- ・生活習慣病保有者の人数は、被保険者数の増加に伴い増加傾向にありますが、割合は概ね横ばいとなっています。



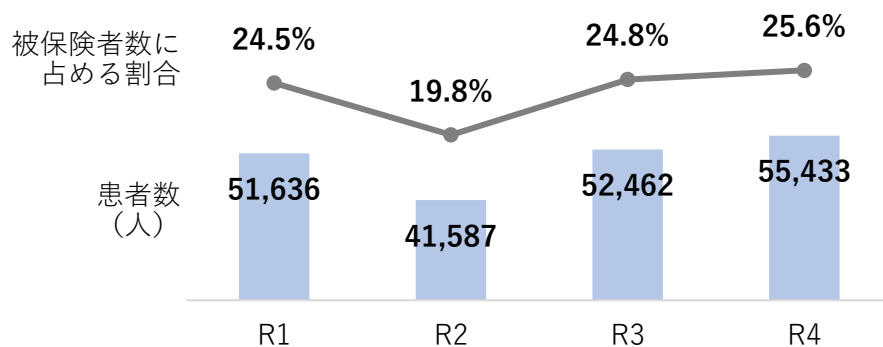
※KDB医療費分析(1)細小分類データ

※被保険者数：各年度3月現在

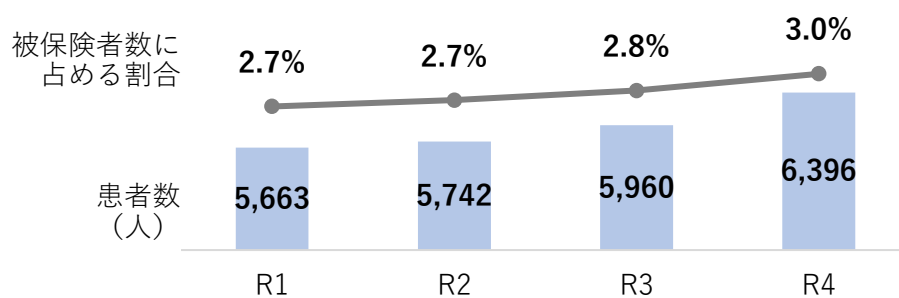
(6) 糖尿病の状況

- ・糖尿病及び糖尿病性腎症は、患者数・割合ともに増加傾向にあります。
- ・人工透析の患者数の割合は、概ね横ばいとなっています。

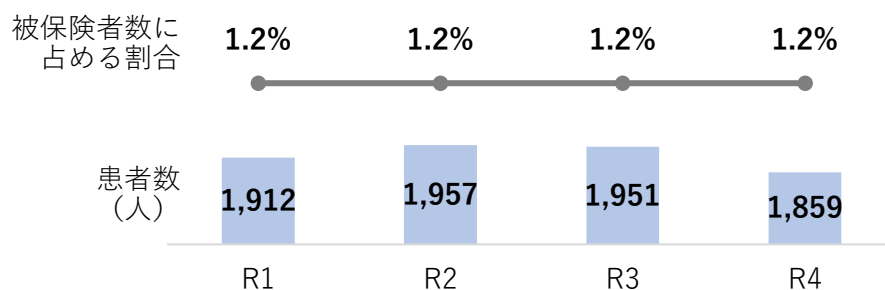
① 糖尿病



② 糖尿病性腎症



③ 人工透析

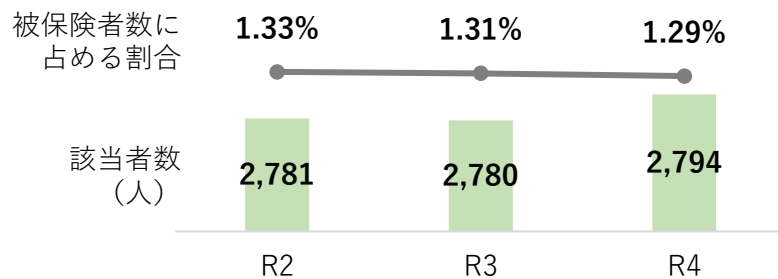


※KDB医療費分析(1)細小分類データ
 ※被保険者数：各年度3月現在

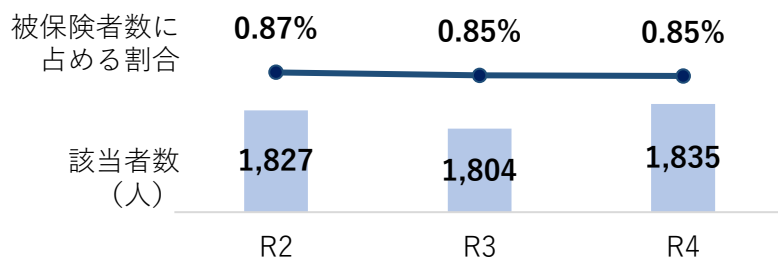
(7) 重複処方・多剤処方の状況

・ 重複処方及び多剤処方の該当者は、毎年度一定割合で存在します。

① 重複処方



② 多剤処方



※KDB重複・多剤処方の状況

※重複処方：・ 2 医療機関以上かつ重複処方が発生した薬効数 2 以上

・ 3 医療機関以上かつ重複処方が発生した薬効数 1 以上

※多剤処方：同一薬剤に関する処方日数 1 日以上かつ処方薬剤数（同一月内）15 剤以上

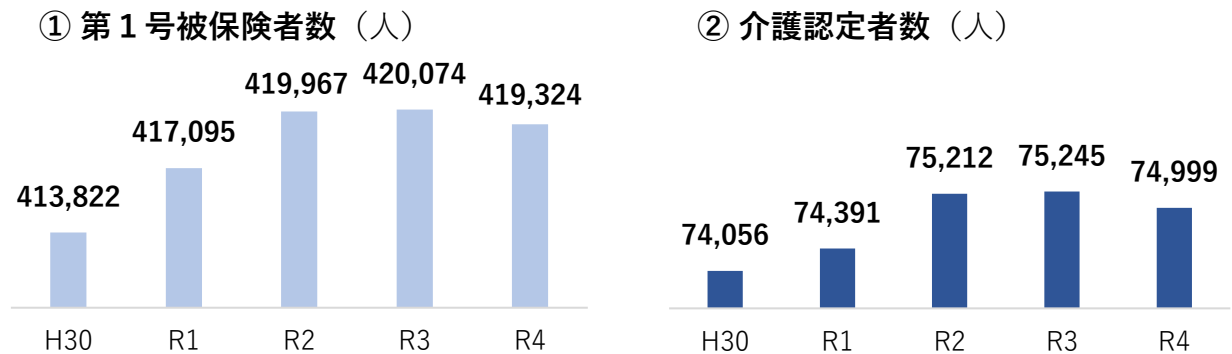
※該当者数：各年度の 1 か月当たり平均人数

※被保険者数：各年度 3 月現在

2 介護保険の状況

(1) 被保険者数・介護認定者数の推移

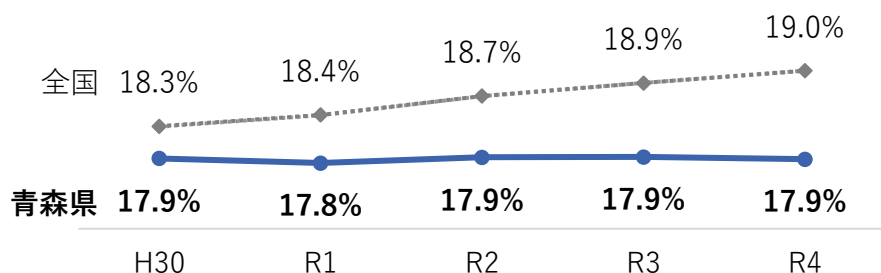
- ・被保険者数と介護認定者数の増減は、同じ傾向を示しています。



※平成30年度～令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」
 ※令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」令和5年3月末現在
 ※介護保険第1号被保険者：65歳以上

(2) 介護認定率の推移（介護認定者数／第1号被保険者数）

- ・介護認定率は全国平均よりも低く、横ばいで推移しています。



※平成30年度～令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」
 ※令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」令和5年3月末現在

(3) 年齢区分別の介護認定率（令和4年度）

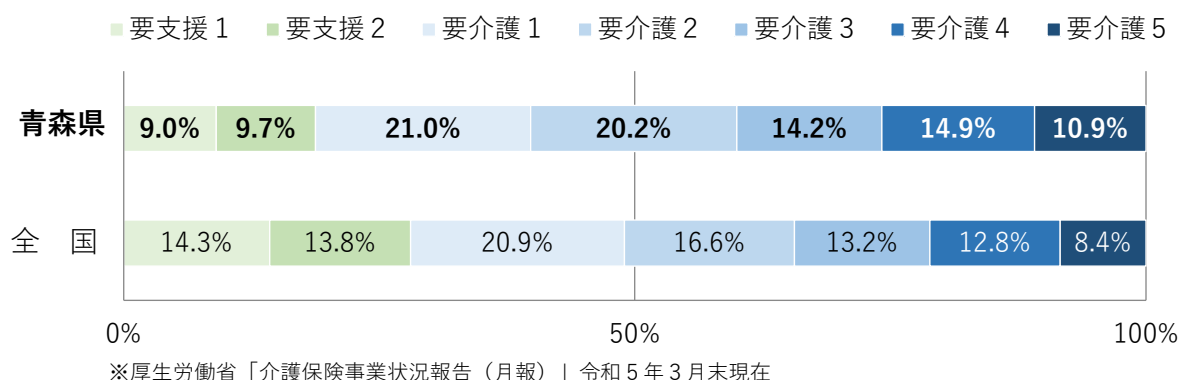
- ・75歳以上になると、介護認定率が上昇します。

	要支援	要介護	計
65～74歳	0.9%	3.4%	4.3%
75～84歳	3.9%	12.5%	16.4%
85歳以上	8.6%	46.5%	55.2%
計	3.4%	14.5%	17.9%

※厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」令和5年3月末現在

(4) 介護認定者の構成比（令和4年度）

- ・要介護2以上の割合が全国平均よりも高く、介護を必要とする度合いが比較的進んでから要介護認定を受けているものと考えられます。



(5) 介護が必要となった主な原因（令和4年）

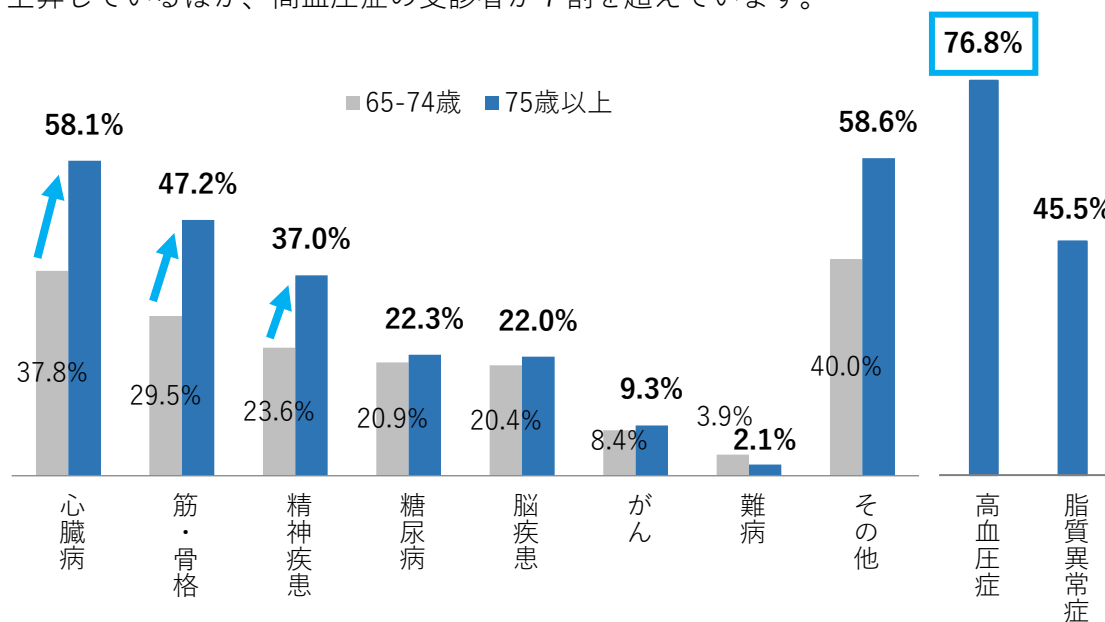
- ・加齢による機能低下に伴う疾患（認知症、衰弱、骨折・転倒）のほか、生活習慣病（脳血管疾患）が主な原因となっています。

	第1位		第2位		第3位	
要支援	関節疾患	19.3%	高齢による衰弱	17.4%	骨折・転倒	16.1%
要介護	認知症	23.6%	脳血管疾患	19.0%	骨折・転倒	13.0%

※厚生労働省「令和4年国民生活基礎調査」

(6) 介護認定者の有病状況（令和4年度）

- ・75歳以上になると、心臓病、筋・骨格系の疾患、精神疾患の有病者の割合が大幅に上昇しているほか、高血圧症の受診者が7割を超えています。



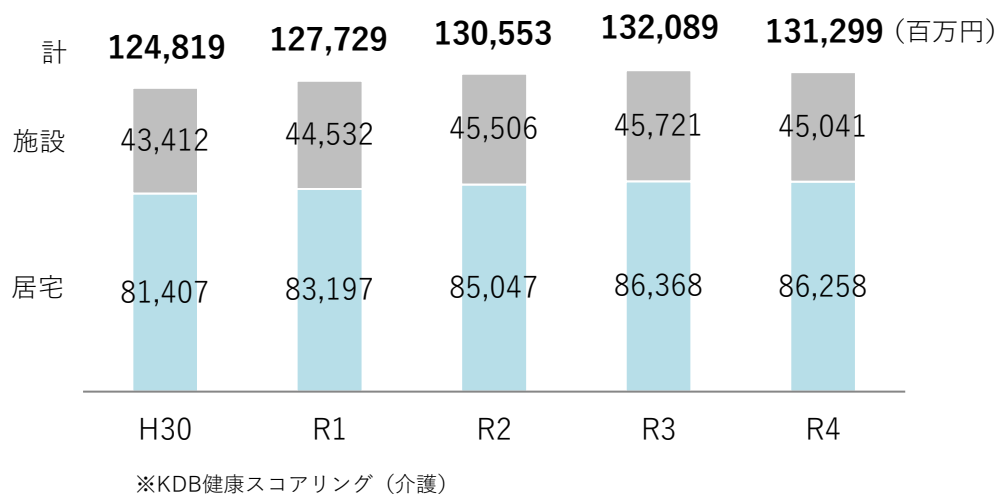
※心臓病から難病まで：KDB要介護（支援）者認定状況

※精神疾患には認知症、アルツハイマー病を含む

※高血圧症・脂質異常症：KDB後期高齢者の医療（健診）・介護実況データから令和4年度受診者を算出

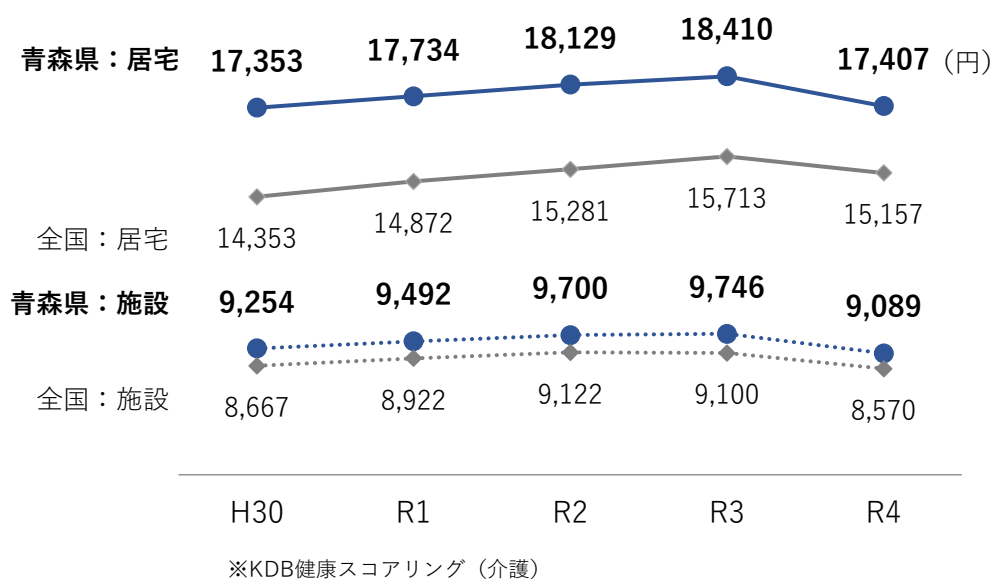
(7) 第1号被保険者の介護給付費の推移

- ・介護給付費（居宅・施設）は、介護認定者数の増加に伴い増加傾向にあります。



(8) 第1号被保険者1人当たり介護給付費の推移（月額）

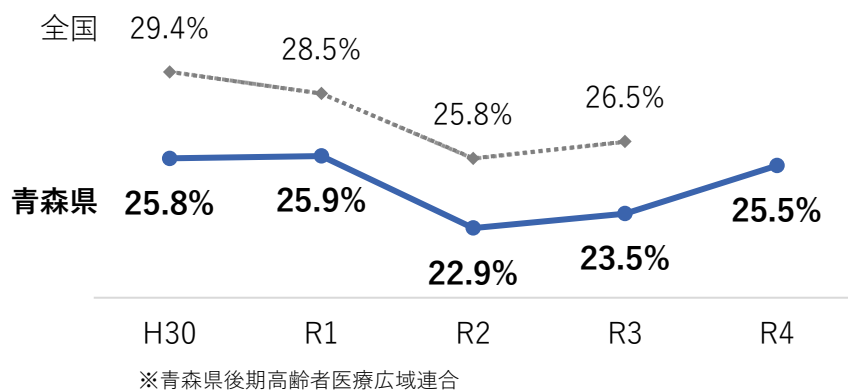
- ・1人当たり介護給付費は、居宅・施設のどちらも、全国平均を上回っています。



3 健康診査の状況

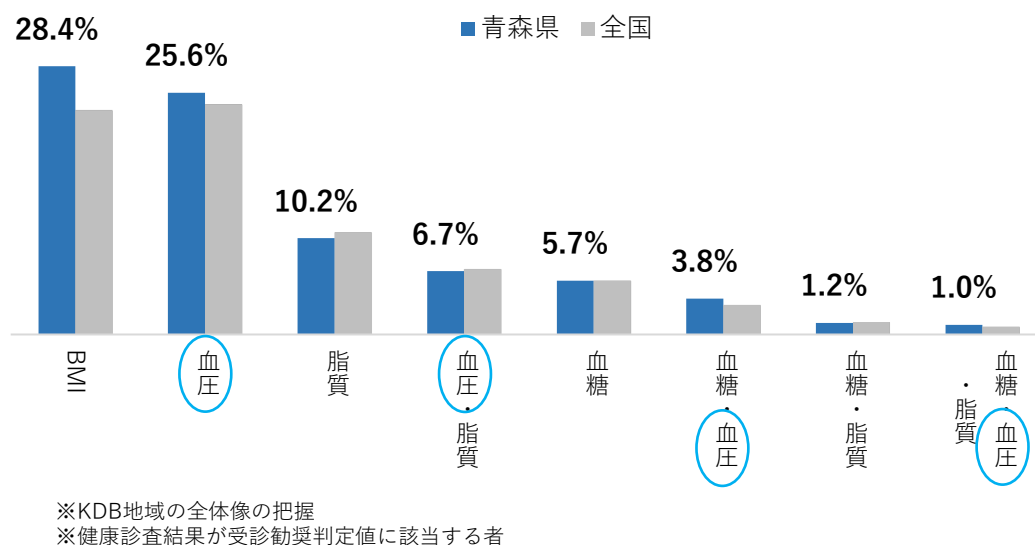
(1) 健康診査受診率の推移

- ・受診率は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う感染リスク回避のための受診控え等の影響により、令和2年度に低下しましたが、令和3年度以降は向上してきています。



(2) 健康診査受診者の受診勧奨対象者割合（令和4年度）

- ・受診勧奨判定値の内容をみると、血压に関するものが37.1%と高くなっています。
- ・高血圧症は他の生活習慣病の発症リスクを高める要因となります。



(3) 健康状態不明者の状況（令和4年度）

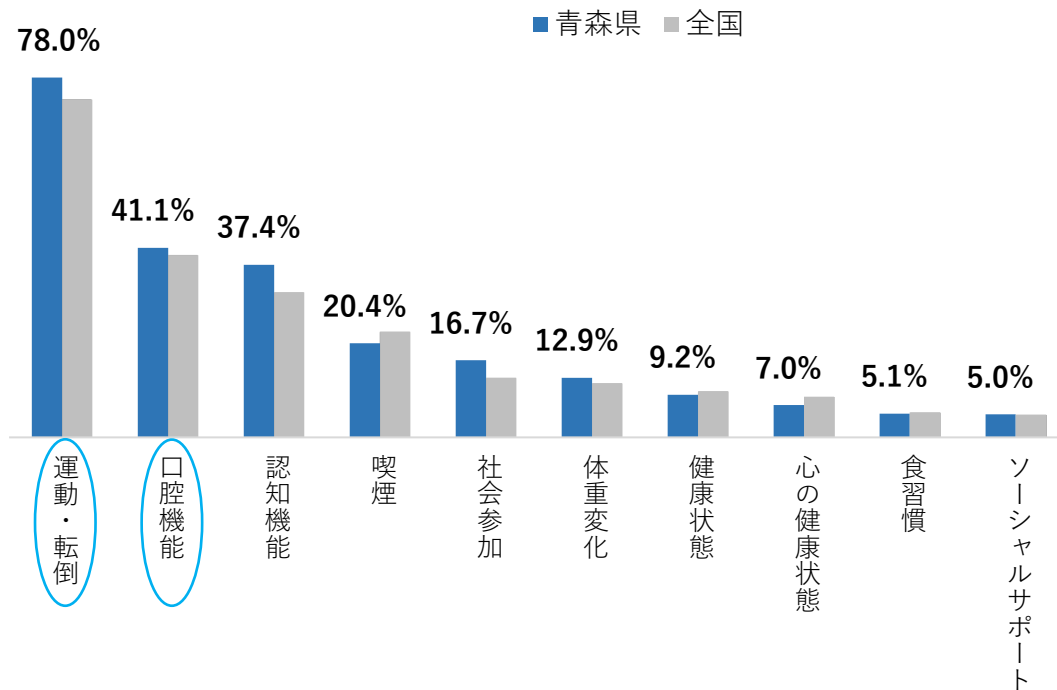
- ・75～79歳と80～84歳の年代において、人数が多く、割合も高くなっています。

	65-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	計
健康状態不明者数（人）	79	2,339	1,136	654	363	4,571
被保険者数に占める割合	1.03%	3.13%	1.92%	1.43%	1.26%	2.11%

※一体的実施・KDB活用支援ツール：令和3年度及び4年度において健診受診なし・医療受診なし・介護認定なしの者

(4) 「後期高齢者の質問票」からみるリスク保有者率（令和4年度）

- ・ 健診の場等で問診している「後期高齢者の質問票」の回答結果をみると、日常生活においてフレイルリスクがある者の割合の傾向は、全国平均と似ています。
- ・ 運動・転倒や口腔機能等、身体機能に関わるリスク保有者の割合が高くなっています。



※KDB健康スコアリング（健診）

4 広域連合がアプローチする健康課題・取組の方向性

	広域連合がアプローチする健康課題	課題解決に係る取組の方向性	対応する保健事業番号
A	健康状態不明者が全市町村に存在するため、健康面や生活状態を把握し、健診や医療・介護サービス等が必要な者を適切なサービスにつなげるための取組が必要である。	・健康状態不明者の状態把握 ・健康診査の受診勧奨	1 3 (6)(7) 4
B	糖尿病及び糖尿病性腎症の患者数が年々増加しており、腎不全へ移行すると、人工透析に要する医療費が高額となるほか、心身機能及び生活の質の低下につながることから、重症化予防に取り組む必要がある。	糖尿病及び糖尿病性腎症の重症化予防	1 3 (4)(5)(7)
C	要介護者には高血圧症、心臓病、筋・骨格系の疾患の有病者が多いこと、また、75歳以上になると介護認定率が上昇することから、生活習慣病等の重症化予防に併せて、フレイル予防に取り組む必要がある。	被保険者が加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚し、自ら健康の保持増進及びフレイル予防に取り組むための支援	1～4
D	後期高齢者の特性として複数の慢性疾患を有するため、多剤処方や残薬が生じやすいことから、適切な服薬に関する情報提供及び啓発に取り組む必要がある。	適正受診・適正服薬に関する普及啓発	3 (3)(7) 4

対応する保健事業

1	健康診査事業				
2	歯科健康診査事業				
3	高齢者の 保健事業と 介護予防の 一体的実施	ハイリスク アプローチ	(1) 低栄養に関わる相談・指導		
			(2) 口腔に関わる相談・指導		
			(3) 服薬（重複・多剤等）に関わる相談・指導		
			(4) 重症化予防（糖尿病性腎症）に関わる相談・指導		
			(5) 重症化予防（その他身体的フレイルを含む）に関わる相談・指導		
			(6) 健康状態不明者の把握・必要なサービスへの接続		
		ポピュレーション アプローチ	(7)	通いの場等において、フレイル予防等の普及啓発、運動・栄養・口腔等のフレイル予防などの健康教育・健康相談	
				通いの場等において、フレイル状態にある者を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導や生活機能向上の支援等	
地域の実情に応じ、健康に関する相談や不安等について日常的に気軽に相談が行える環境づくり					
4	長寿・健康増進事業				

第4 保健事業の内容

1 健康診査事業

目的・概要	被保険者の疾病予防、重症化予防及び心身機能の低下の防止を図るため、健康診査を実施する。
対象者	青森県後期高齢者医療保険の被保険者。 ただし、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準第1条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者（厚生労働省告示）の規定に該当する者を除く。
健診項目	・基本項目 問診、身体計測、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査 ・詳細項目（医師の判断による追加項目） 貧血検査、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン検査
実施方法等	・実施主体：広域連合から委託を受けた全市町村が実施 ・実施時期及び場所、対象者への案内方法等：市町村が実情に応じて決定 ・自己負担：無料
プロセス（取組内容）	【市町村】 ・実施計画・実績報告の作成（広域連合へ提出） ・健康診査事業の周知・実施 ・健康診査結果を活用した相談・指導等を実施 ・必要に応じて、未受診者への受診勧奨等を実施 【広域連合】 ・市町村の実施計画・実績報告による実施状況の把握 ・評価指標に係る達成状況を踏まえ、未受診者対策について、必要に応じて市町村と協議・検討（進捗管理）
ストラクチャー（体制）	【市町村】 ・特定健康診査の枠組みを活用し、医師会や医療機関等と契約 ・健康診査結果を活用した相談・指導等を、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組（低栄養・重症化予防）において実施できるよう調整 【広域連合】 ・市町村へ業務を委託 ・市町村の取組の円滑な実施のための助言・支援

■アウトプット（実施量）

評価指標	現状値		目標値			目標値の考え方
	R4	R5 (見込)	R6	R8 (中間)	R11 (最終)	
健康診査受診率	25.48%	26.0%	26.57%	27.71%	29.42%	R11までに全国平均最高値（H30:29.4%）超
「後期高齢者の質問票」を活用したハイリスク者把握に基づく保健事業を実施している市町村数・割合	39 (97.5%)	39 (97.5%)	40 (100%)			全市町村で実施

2 歯科健康診査事業

目的・概要	被保険者の口腔機能の維持向上及び全身疾患の予防等を図るため、歯科健康診査を実施する。
対象者	青森県後期高齢者医療保険の被保険者。 ただし、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準第1条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者（厚生労働省告示）の規定に該当する者を除く。 （実施市町村により対象者（年齢等）が異なる）
健診項目	問診、歯の状態、歯周の状況、義歯の状況、咬合状態、口腔衛生状況、口腔機能（咀嚼機能、舌・口唇機能、嚥下機能）の評価
実施方法等	・実施主体：広域連合から委託を受けた市町村が実施 ・実施時期及び場所、対象者への案内方法等：市町村が実情に応じて決定 ・自己負担：無料
プロセス (取組内容)	【市町村】 ・実施計画・実績報告の作成（広域連合へ提出） ・歯科健康診査事業の周知・実施 ・必要に応じて、歯科健康診査結果を活用した相談・指導等を実施 【広域連合】 ・市町村の実施計画・実績報告による実施状況の把握 ・評価指標に係る達成状況を踏まえ、必要に応じて市町村と協議・検討（進捗管理）
ストラクチャー (体制)	【市町村】 ・歯周病検診等の枠組みを活用するなどし、医師会や医療機関等と契約 ・歯科健康診査結果を活用した相談・指導等を、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組（口腔）において実施できるよう調整 【広域連合】 ・実施可能な市町村へ業務を委託 ・市町村の取組の円滑な実施のための助言・支援

■アウトプット（実施量）

評価指標	現状値		目標値			目標値の考え方
	R4	R5 (見込)	R6	R8 (中間)	R11 (最終)	
実施市町村数・割合	17 42.5%	23 57.5%	23 57.5%	25 62.5%	28 70.0%	R11までに7割の市町村で実施

3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

目的・概要	・後期高齢者の特性（複数の慢性疾患を保有、加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが進行）を踏まえ、疾病予防・重症化予防・フレイル予防に着目した、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組を推進することにより、在宅で自立した生活を送ることのできる高齢者の増加を図ることを目的とする。 ・ハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチを組み合わせ、健康課題に応じた取組を実施する。 【ハイリスクアプローチ】 (1) 低栄養に関わる相談・指導 (2) 口腔に関わる相談・指導 (3) 服薬（重複・多剤等）に関わる相談・指導 (4) 重症化予防（糖尿病性腎症）に関わる相談・指導 (5) 重症化予防（その他身体的フレイルを含む）に関わる相談・指導 (6) 健康状態不明者の把握・必要なサービスへの接続 【ポピュレーションアプローチ】 (1) 通いの場等において、フレイル予防等の普及啓発、運動・栄養・口腔等のフレイル予防などの健康教育・健康相談 (2) 通いの場等において、フレイル状態にある者を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導や生活機能向上の支援等 (3) 地域の実情に応じ、健康に関する相談や不安等について日常的に気軽に相談が行える環境づくり
実施方法等	・実施主体：広域連合から委託を受けた全市町村が実施 ・取組項目・内容：市町村が実情に応じて決定
プロセス (取組内容)	【市町村】 ・地域の健康課題の分析、支援対象者の抽出 ・健康課題に応じた取組内容の検討、事業実施、事業評価 ・実施計画・実績報告の作成（広域連合へ提出） 【広域連合】 ・市町村の実施計画・実績報告による実施状況の把握 ・評価指標に係る達成状況を踏まえ、必要に応じて市町村と取組内容について協議・検討（進捗管理）
ストラクチャー (体制)	【市町村】 ・実施体制の準備（人員・予算・マニュアル等） ・関係部署及び保健医療・介護等の関係者との連携体制を構築 ・国民健康保険の保健事業及び地域支援事業（介護予防事業）等の枠組みを活用できるよう調整 【広域連合】 ・市町村へ業務を委託 ・関係団体との調整及び専門的見地からの支援等に係る県の協力のもと、市町村の取組の円滑な実施のための助言・支援

(高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

■アウトプット（実施量）

評価指標	現状値		目標値			目標値の考え方
ハイリスクアプローチの 実施市町村数	R4	R5 (見込)	R6	R8 (中間)	R11 (最終)	
低栄養	6 (15.0%)	7 (17.5%)	8 (20.0%)	9 (22.5%)	10 (25.0%)	漸増
口腔	4 (10.0%)	4 (10.0%)	4 (10.0%)	5 (12.5%)	6 (15.0%)	漸増
服薬（重複・多剤）	2 (5.0%)	10 (25.0%)	10 (25.0%)	11 (27.5%)	12 (30.0%)	漸増
重症化予防（糖尿病性腎症）	14 (35.0%)	17 (42.5%)	22 (55.0%)	23 (57.5%)	24 (60.0%)	R11までに全国平均 (R4:59.7%)超
重症化予防 (その他身体的フレイルを含む)	14 (35.0%)	16 (40.0%)	23 (57.5%)	24 (60.0%)	26 (65.0%)	R11までに全国平均 (R4:63.7%)超
健康状態不明者	15 (37.5%)	24 (60.0%)	25 (62.5%)	28 (70.0%)	32 (80.0%)	R11までに 8 割の市町村 で実施

※括弧内：実施市町村割合

■アウトカム（成果）

評価指標		現状値	目標値			目標値の考え方
ハイリスク者割合		R4	R6	R8 (中間)	R11 (最終)	
低栄養	*	0.60%	0.64%	0.61%	0.57%	・ R6 = R4と同割合 (R2～R4まで増加傾向 にあったため、R6は増加 を抑える) ・ R11の割合 = R6の割合 の 1 割減 (R6～R11まで被保険者 数(分母)が約 1 割増加 するため、ハイリスク者 数(分子)の増加を 1 割 分抑える)
口腔	*	3.91%	4.19%	4.02%	3.77%	
服薬（多剤）		3.64%	3.64%	3.49%	3.27%	
服薬（睡眠薬）	*	1.42%	1.52%	1.45%	1.36%	
身体的フレイル（ロコモ含む）	*	3.75%	4.02%	3.85%	3.61%	
重症化予防 (血糖・血圧コントロール不良者)		0.48%	0.48%	0.46%	0.43%	
重症化予防 (糖尿病等治療中断者)		7.26%	7.26%	6.97%	6.53%	
重症化予防 (基礎疾患保有＋フレイル)	*	4.83%	5.18%	4.97%	4.66%	
重症化予防 (腎機能不良未受診者)		0.015%	0.015%	0.014%	0.013%	
健康状態不明者		2.11%	2.11%	2.03%	1.89%	
平均自立期間 (要介護 2 以上)	男性	78.0歳	78.3歳	78.5歳	78.9歳	H30～R4までの伸び幅を 維持
	女性	83.3歳	83.6歳	83.9歳	84.4歳	

※ * 印の指標について：現状値（R4）は市町村によって「後期高齢者の質問票」データの有無にばらつきがあるため、データがない者はハイリスク者として計上されていないが、R6以降は全市町村のデータがあるものとして目標値を設定。

(高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

(参考) アウトカム評価指標：ハイリスク者割合について

■分子：ハイリスク者数（各項目の抽出基準に該当する者）

■分母：被保険者数

項 目	「一体的実施・KDB活用支援ツール」における抽出基準
低栄養	☒ 健診 BMI 20以下 かつ ☒ 質問票⑥ 6か月間で2～3kgの体重減少
口腔	☒ 質問票④ 半年前に比べて固いものが食べにくい または ☒ 質問票⑤ お茶や汁物等でむせる かつ ☒ レセプト 過去1年間歯科受診なし
服薬（多剤）	各年度5月診療分 レセプト 処方薬剤数 15剤以上
服薬（睡眠薬）	☒ レセプト 睡眠薬処方あり かつ ☒ 質問票⑧ この1年間に転んだことがある または ☒ レセプト 睡眠薬処方あり かつ ☒ 質問票⑩ 周りの人から物忘れがあるとされている かつ ☒ 質問票⑪ 今日が何月何日かわからない時がある
身体的フレイル（ロコモ含む）	☒ 質問票① 健康状態「あまりよくない」「よくない」 かつ ☒ 質問票⑦ 以前に比べて歩行速度が遅くなってきた または ☒ 質問票⑦ 以前に比べて歩行速度が遅くなってきた かつ ☒ 質問票⑧ この1年間に転んだことがある
重症化予防 （血糖・血圧コントロール不良者）	☒ 健診 HbA1c 8.0%以上 かつ ☒ レセプト 抽出年度に糖尿病薬剤処方歴（1年間）なし または 健診 （☒ 収縮期血圧 160以上 または ☒ 拡張期血圧 100以上） かつ ☒ レセプト 抽出年度に高血圧薬剤処方歴（1年間）なし

(高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

項 目	「一体的実施・KDB活用支援ツール」における抽出基準
重症化予防 (糖尿病等治療中断者)	☒ レセプト 抽出前年度から過去 3 年度に糖尿病薬剤処方歴あり かつ ☒ レセプト 抽出年度に糖尿病薬剤処方歴なし かつ ☒ 健診 抽出年度に健診受診なし または ☒ レセプト 抽出前年度から過去 3 年度に高血圧薬剤処方歴あり かつ ☒ レセプト 抽出年度に高血圧薬剤処方歴なし かつ ☒ 健診 抽出年度に健診受診なし
重症化予防 (基礎疾患保有 + フレイル)	☒ レセプト 糖尿病治療中・中断 または ☒ 健診 HbA1c 7.0%以上 または ☒ レセプト 心不全、脳卒中等循環器疾患あり かつ ☒ 質問票① 健康状態「あまりよくない」「よくない」 または ☒ 質問票⑥ 6 か月間で2～3kgの体重減少 または ☒ 質問票⑧ この 1 年間に転んだことがある または ☒ 質問票⑬ 週に 1 回以上は外出「いいえ」
重症化予防 (腎機能不良未受診者)	☒ 健診 eGFR 45未満 かつ ☒ 健診 尿蛋白(+)以上 かつ ☒ レセプト 抽出年度に医療受診なし
健康状態不明者	☒ 抽出年度において 健診受診なし かつ 介護認定なし かつ 医療受診なし かつ ☒ 抽出前年度において 健診受診なし かつ 介護認定なし かつ 医療受診なし

4 長寿・健康増進事業

目的・概要	被保険者の健康の保持増進を図るため、市町村が実施する健康づくりのための事業について補助することにより、その取組を支援する。 【対象事業】 ・人間ドック・脳ドックの費用助成 ・在宅の要介護状態の者への訪問歯科健診 ・健康教育・健康相談・健康啓発 ・適正受診の普及啓発 ・その他、特別調整交付金の対象となる事業
実施方法等	・市町村が必要に応じて、被保険者の健康づくりのための事業を実施 ・広域連合が事業に係る費用を補助
プロセス (取組内容)	【市町村】 ・取組内容の検討、事業実施 ・実施計画・実績報告の作成（広域連合へ提出） 【広域連合】 ・市町村の実施計画・実績報告による実施状況の把握 ・国の特別調整交付金を活用し、市町村へ補助金を交付 ・被保険者の健康づくりに寄与する取組について、市町村と情報共有
ストラクチャー (体制)	【市町村】 ・実施体制の準備（人員・予算・マニュアル等） ・関係者間での情報共有 【広域連合】 ・市町村の取組の円滑な実施のための助言・支援

■数値目標は設けず、事業継続を図ることを目標とする。

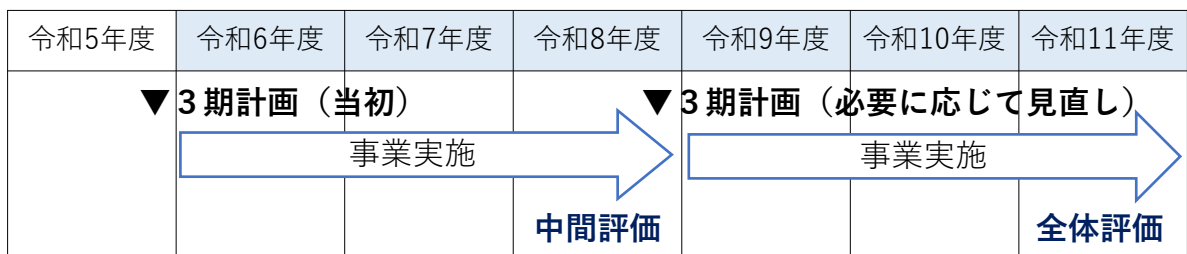
第5 その他

1 計画の評価・見直し

本計画では、設定した評価指標について、その進捗状況をKDBシステム等のデータを活用して毎年度確認し、個別の保健事業については、必要に応じて翌年度の実施内容等の見直しを行います。

また、中間年度である令和8年度には、計画期間前半の中間評価を行い必要に応じて計画の見直しを行うほか、最終年度である令和11年度には、次期計画の策定を円滑に行うため計画期間全体の評価を行います。

評価に当たっては、市町村や外部有識者等が参画する会議等を活用し、計画推進のために必要な事項について協議・意見交換等を行います。



2 計画の公表・周知

本計画は、広域連合のホームページに掲載し、公表・周知します。

3 個人情報の取扱い

本計画の実施に当たっての個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律及びガイドライン等に基づき、適正に管理します。

4 地域包括ケアに関する取組

被保険者は介護保険サービスを利用する者が多いことから、地域で被保険者を支える連携の促進のため、広域連合は市町村や地域の医療・介護関係者の取組に協力するよう努めます。

資料編

資料1 市町村別 人口、被保険者数（令和5年度）

市町村名	人口（人）	被保険者数（人）			被保険者割合
		65-74歳	75歳以上	計	
1 青森市	265,328	1,643	42,502	44,145	16.6%
2 弘前市	162,322	995	27,295	28,290	17.4%
3 八戸市	217,051	1,378	35,110	36,488	16.8%
4 黒石市	30,607	231	5,257	5,488	17.9%
5 五所川原市	49,243	345	9,381	9,726	19.8%
6 十和田市	58,448	342	9,980	10,322	17.7%
7 三沢市	37,743	117	5,086	5,203	13.8%
8 むつ市	51,067	312	8,950	9,262	18.1%
9 つがる市	29,298	213	6,101	6,314	21.6%
10 平川市	29,688	190	5,310	5,500	18.5%
11 平内町	9,537	125	2,107	2,232	23.4%
12 今別町	2,081	6	727	733	35.2%
13 蓬田村	2,403	16	546	562	23.4%
14 外ヶ浜町	4,893	30	1,513	1,543	31.5%
15 鰺ヶ沢町	8,400	59	2,093	2,152	25.6%
16 深浦町	6,678	58	2,142	2,200	32.9%
17 西目屋村	1,191	6	295	301	25.3%
18 藤崎町	14,235	94	2,415	2,509	17.6%
19 大鰐町	8,039	73	2,049	2,122	26.4%
20 田舎館村	7,006	52	1,399	1,451	20.7%
21 板柳町	12,026	86	2,571	2,657	22.1%
22 鶴田町	11,402	73	2,353	2,426	21.3%
23 中泊町	8,945	78	2,354	2,432	27.2%
24 野辺地町	11,621	77	2,480	2,557	22.0%
25 七戸町	13,843	128	3,150	3,278	23.7%
26 六戸町	10,269	42	1,796	1,838	17.9%
27 横浜町	4,052	25	900	925	22.8%
28 東北町	15,782	71	3,247	3,318	21.0%
29 六ヶ所村	10,076	36	1,226	1,262	12.5%
30 おいらせ町	24,111	111	3,244	3,355	13.9%
31 大間町	4,401	20	752	772	17.5%
32 東通村	5,580	29	1,074	1,103	19.8%
33 風間浦村	1,489	16	415	431	28.9%
34 佐井村	1,578	19	409	428	27.1%
35 三戸町	8,449	59	2,099	2,158	25.5%
36 五戸町	15,181	127	3,515	3,642	24.0%
37 田子町	4,582	50	1,180	1,230	26.8%
38 南部町	15,975	127	3,518	3,645	22.8%
39 階上町	12,996	108	2,034	2,142	16.5%
40 新郷村	2,011	29	618	647	32.2%
計	1,189,627	7,596	209,193	216,789	18.2%

二次保健医療圏別

津軽地域	265,114	1,727	46,591	48,318	18.2%
八戸地域	300,356	1,989	51,318	53,307	17.7%
青森地域	284,242	1,820	47,395	49,215	17.3%
西北五地域	113,966	826	24,424	25,250	22.2%
上十三地域	161,834	838	27,865	28,703	17.7%
下北地域	64,115	396	11,600	11,996	18.7%

※人口：青森県「推計人口」（令和5年4月1日）

※被保険者数：青森県後期高齢者医療広域連合（令和5年4月1日）

資料2 市町村別 平均余命、平均自立期間（令和4年度）
（年）

市町村名	平均余命 (A)		平均自立期間 (B)		差 (A-B)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
青森県	79.5	86.7	78.0	83.3	1.5	3.4
1 青森市	80.0	87.1	78.3	83.6	1.7	3.5
2 弘前市	79.1	86.8	77.7	83.7	1.4	3.1
3 八戸市	79.8	86.7	78.1	83.0	1.7	3.7
4 黒石市	78.7	86.0	77.4	83.1	1.3	2.9
5 五所川原市	79.2	86.1	78.0	83.3	1.2	2.8
6 十和田市	78.9	86.4	77.3	82.9	1.6	3.5
7 三沢市	79.7	88.5	78.2	85.0	1.5	3.5
8 むつ市	78.5	85.6	77.0	82.0	1.5	3.6
9 つがる市	79.8	87.4	78.5	84.4	1.3	3.0
10 平川市	79.5	85.3	78.0	82.3	1.5	3.0
11 平内町	78.5	84.4	77.2	81.4	1.3	3.0
12 今別町	76.8	75.5	74.9	72.2	1.9	3.3
13 蓬田村	80.3	87.0	78.5	83.4	1.8	3.6
14 外ヶ浜町	80.6	87.1	78.9	83.4	1.7	3.7
15 鰺ヶ沢町	78.8	86.4	77.6	83.5	1.2	2.9
16 深浦町	78.8	86.7	77.8	83.8	1.0	2.9
17 西目屋村	79.9	92.3	79.2	88.1	0.7	4.2
18 藤崎町	80.7	85.6	79.5	82.6	1.2	3.0
19 大鰐町	81.5	84.4	80.1	81.5	1.4	2.9
20 田舎館村	77.4	85.5	76.2	82.8	1.2	2.7
21 板柳町	80.0	87.7	78.8	85.0	1.2	2.7
22 鶴田町	78.9	86.7	77.7	84.1	1.2	2.6
23 中泊町	78.5	86.9	77.4	84.0	1.1	2.9
24 野辺地町	79.3	88.0	77.9	84.3	1.4	3.7
25 七戸町	79.4	85.8	77.6	82.4	1.8	3.4
26 六戸町	79.9	87.4	78.2	84.0	1.7	3.4
27 横浜町	78.7	87.2	77.0	84.5	1.7	2.7
28 東北町	79.5	86.7	77.8	82.7	1.7	4.0
29 六ヶ所村	77.6	87.4	76.1	83.7	1.5	3.7
30 おいらせ町	78.7	86.1	77.3	82.9	1.4	3.2
31 大間町	78.7	87.6	77.3	84.5	1.4	3.1
32 東通村	74.5	86.4	73.0	82.8	1.5	3.6
33 風間浦村	73.6	85.5	72.6	82.2	1.0	3.3
34 佐井村	79.7	87.5	78.7	84.1	1.0	3.4
35 三戸町	76.7	88.3	74.9	84.1	1.8	4.2
36 五戸町	78.6	87.8	77.3	84.7	1.3	3.1
37 田子町	81.5	85.6	79.3	82.0	2.2	3.6
38 南部町	79.3	85.7	77.8	82.6	1.5	3.1
39 階上町	79.5	85.9	77.8	82.7	1.7	3.2
40 新郷村	77.5	87.4	76.5	84.4	1.0	3.0

二次保健医療圏別

津軽地域	79.2	86.4	77.8	83.4	1.4	3.0
八戸地域	79.7	86.7	78.0	83.1	1.7	3.6
青森地域	79.9	87.1	78.3	83.5	1.6	3.6
西北五地域	79.2	86.6	78.0	83.7	1.2	2.9
上十三地域	79.4	87.1	77.7	83.6	1.7	3.5
下北地域	78.0	85.9	76.6	82.3	1.4	3.6

※KDB健康スコアリング（保険者等一覧）

資料3 市町村別 被保険者1人当たり医療費の推移

(年額：円)

市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度における 平成30年度からの 増減率
青森県	723,885	733,499	718,461	706,946	696,872	-3.7%
1 青森市	805,332	820,693	806,469	776,237	767,680	-4.7%
2 弘前市	744,462	755,686	731,479	725,344	720,645	-3.2%
3 八戸市	766,854	763,454	765,524	754,966	745,067	-2.8%
4 黒石市	760,424	773,644	755,029	748,625	701,884	-7.7%
5 五所川原市	629,558	638,208	635,383	611,376	624,243	-0.8%
6 十和田市	651,266	662,843	640,563	643,285	600,851	-7.7%
7 三沢市	635,877	629,506	624,739	587,047	597,854	-6.0%
8 むつ市	665,542	677,432	652,288	638,228	622,169	-6.5%
9 つがる市	587,503	588,387	595,970	584,413	602,644	2.6%
10 平川市	758,936	757,425	737,944	738,079	746,460	-1.6%
11 平内町	886,410	887,183	913,217	899,715	818,697	-7.6%
12 今別町	804,784	809,924	762,939	705,701	644,847	-19.9%
13 蓬田村	688,019	729,345	839,489	737,201	706,655	2.7%
14 外ヶ浜町	726,965	747,772	729,725	721,454	697,779	-4.0%
15 鱒ヶ沢町	571,964	625,326	612,243	610,975	576,599	0.8%
16 深浦町	627,526	637,593	603,388	617,359	587,291	-6.4%
17 西目屋村	641,533	789,881	645,126	635,722	746,648	16.4%
18 藤崎町	730,873	739,721	708,849	727,027	723,675	-1.0%
19 大鰐町	736,264	753,250	718,617	734,284	680,927	-7.5%
20 田舎館村	719,981	691,645	722,924	712,618	684,289	-5.0%
21 板柳町	674,314	695,148	638,924	632,281	609,643	-9.6%
22 鶴田町	669,688	670,000	660,484	648,112	623,835	-6.8%
23 中泊町	618,699	634,090	596,023	607,071	611,011	-1.2%
24 野辺地町	700,088	713,087	742,058	744,461	745,226	6.4%
25 七戸町	664,123	658,204	632,968	641,883	590,160	-11.1%
26 六戸町	595,144	577,829	562,361	533,095	579,786	-2.6%
27 横浜町	739,254	776,675	701,289	721,487	736,358	-0.4%
28 東北町	680,905	730,176	708,298	692,161	664,828	-2.4%
29 六ヶ所村	621,060	644,967	580,559	659,828	613,961	-1.1%
30 おいらせ町	648,550	662,918	620,459	634,678	624,050	-3.8%
31 大間町	652,580	628,002	599,385	546,318	660,733	1.2%
32 東通村	631,672	629,022	551,163	561,512	519,638	-17.7%
33 風間浦村	535,520	603,675	569,492	575,595	582,965	8.9%
34 佐井村	646,855	795,761	713,901	739,946	633,637	-2.0%
35 三戸町	777,450	746,060	703,852	715,824	669,375	-13.9%
36 五戸町	716,977	695,515	668,697	657,068	677,686	-5.5%
37 田子町	642,140	698,056	636,804	669,372	660,551	2.9%
38 南部町	651,473	674,709	654,663	647,918	664,027	1.9%
39 階上町	716,591	726,704	731,729	697,238	703,057	-1.9%
40 新郷村	636,049	692,786	615,152	682,453	649,929	2.2%

※KDB健康スコアリング（保険者等一覧）より集計。他統計とは一致しない。

資料4 診療諸率の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度における 平成30年度からの 増減率
受診率 (件/人)	入院	0.70	0.69	0.67	0.67	-4.9%
	入院外	15.72	15.67	14.68	14.74	-6.2%
	歯科	1.24	1.32	1.22	1.26	1.5%
レセプト 1件当たり 日数	外来	17.54	17.52	17.53	17.51	-0.2%
	入院	1.70	1.67	1.63	1.60	-5.9%
	歯科	2.13	2.05	2.01	1.96	-8.0%
1日当たり 医療費 (円)	外来	31,083	31,688	32,434	33,031	6.3%
	入院	15,312	15,757	16,525	16,712	9.1%
	歯科	7,791	7,771	8,173	8,370	7.4%
1人当たり 医療費 (円)	外来	383,298	384,640	381,120	385,385	0.5%
	入院	410,128	412,223	394,298	394,600	-3.8%
	歯科	20,465	21,044	19,996	20,645	0.9%

※厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告（年報）」

※受診率：被保険者1人当たりレセプト件数

※1日当たり医療費の入院外には、調剤費用額を合算

※1日当たり医療費の入院及び歯科には、食事療養・生活療養費を合算

資料5 高額・長期入院レセプト率の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度における 平成30年度からの 増減（ポイント）
高額レセプト率	3.8%	3.8%	4.0%	4.0%	4.0%	0.2
長期入院レセプト率	16.6%	16.7%	17.7%	17.9%	17.7%	1.1

※KDB健康スコアリング（医療）

※高額レセプト率：入院・外来のレセプトのうち、30万円以上のレセプトの割合

※長期入院レセプト率：入院レセプトのうち、6か月以上の入院レセプトの割合

資料6 大分類による疾病別医療費（令和4年度）上位10疾病

疾病名（大分類）	医療費（円）	構成比			順位			
			入院	外来	医療費	レセプト 件数	レセプト 1件当たり 医療費	1人当たり レセプト 件数
循環器系の疾患	35,046,467,010	22.2%	49.5%	50.5%	1	1	1	1
新生物＜腫瘍＞	18,568,013,340	11.7%	45.7%	54.3%	2	8	3	9
筋骨格系及び結合組織 の疾患	18,266,555,240	11.6%	50.1%	49.9%	3	2	5	3
尿路性器系の疾患	15,630,059,860	9.9%	23.6%	76.4%	4	5	6	5
呼吸器系の疾患	11,084,514,420	7.0%	67.9%	32.1%	5	7	4	7
内分泌、栄養及び代謝 疾患	10,709,491,190	6.8%	8.8%	91.2%	6	3	10	4
神経系の疾患	9,722,044,390	6.2%	57.2%	42.8%	7	6	7	6
消化器系の疾患	9,686,764,750	6.1%	43.6%	56.4%	8	4	8	2
損傷、中毒及びその他 の外因の影響	6,750,299,810	4.3%	88.3%	11.7%	9	10	2	10
精神及び行動の障害	6,383,741,310	4.0%	84.5%	15.5%	10	9	9	8
その他	16,224,303,490	10.3%	43.3%	56.7%				
計	158,072,254,810	100.0%	47.7%	52.3%				

※KDB疾病別医療費分析（大分類）データより集計

資料7 中分類による疾病別医療費（令和4年度）上位20疾病

疾病名（中分類）	医療費（円）	構成比			順位			
			入院	外来	医療費	レセプト 件数	レセプト 1件当たり 医療費	1人当たり レセプト 件数
その他の心疾患	17,721,885,240	11.2%	44.6%	55.4%	1	2	5	1
腎不全	11,952,524,530	7.6%	21.7%	78.3%	2	11	2	6
その他の悪性新生物 ＜腫瘍＞	8,479,876,520	5.4%	41.0%	59.0%	3	12	8	15
糖尿病	7,632,534,890	4.8%	8.0%	92.0%	4	3	18	4
高血圧性疾患	5,818,267,620	3.7%	6.5%	93.5%	5	1	19	2
その他の消化器系の 疾患	5,790,945,410	3.7%	47.8%	52.2%	6	6	14	3
その他の呼吸器系の 疾患	5,195,043,140	3.3%	84.0%	16.0%	7	18	7	17
脳梗塞	5,171,025,710	3.3%	87.3%	12.7%	8	14	6	13
骨の密度及び構造の 障害	5,155,328,170	3.3%	32.7%	67.3%	9	5	12	8
骨折	4,983,999,930	3.2%	92.2%	7.8%	10	16	1	19
その他の筋骨格系及び 結合組織の疾患	4,691,112,920	3.0%	91.9%	8.1%	11	15	9	16
その他の神経系の疾患	4,530,330,720	2.9%	54.3%	45.7%	12	8	15	7
アルツハイマー病	3,167,266,510	2.0%	62.4%	37.6%	13	9	16	10
その他の眼及び付属器 の疾患	2,985,995,660	1.9%	8.7%	91.3%	14	4	20	5
関節症	2,921,081,610	1.8%	42.9%	57.1%	15	7	11	9
気管、気管支及び肺の 悪性新生物＜腫瘍＞	2,843,821,790	1.8%	36.6%	63.4%	16	19	4	20
症状、徴候及び異常臨床所 見・異常、検査所見で他に 分類されないもの	2,461,012,590	1.6%	46.9%	53.1%	17	10	13	12
統合失調症、統合失調症型 障害及び妄想性障害	2,403,846,800	1.5%	84.0%	16.0%	18	17	17	11
肺炎	2,388,260,350	1.5%	96.0%	4.0%	19	20	10	18
虚血性心疾患	2,370,958,900	1.5%	56.1%	43.9%	20	13	3	14
その他	49,407,135,800	31.3%	49.3%	50.7%				
計	158,072,254,810	100.0%	47.7%	52.3%				

※KDB疾病別医療費分析（中分類）データより集計

資料 8 細小分類による疾病別医療費（令和 4 年度）上位20疾病

疾病名（細小分類）	医療費（円）	構成比			順位			
			入院	外来	医療費	レセプト 件数	レセプト 1件当たり 医療費	1人当たり レセプト 件数
不整脈	8,431,080,150	5.3%	28.4%	71.6%	1	3	7	3
慢性腎臓病（透析あり）	7,862,834,870	5.0%	22.4%	77.6%	2	14	2	9
糖尿病	7,366,419,300	4.7%	7.9%	92.1%	3	2	14	2
高血圧症	5,818,267,620	3.7%	6.5%	93.5%	4	1	16	1
関節疾患	5,277,461,340	3.3%	35.2%	64.8%	5	4	10	4
脳梗塞	5,171,025,710	3.3%	87.3%	12.7%	6	9	6	10
骨粗しょう症	5,105,645,380	3.2%	32.2%	67.8%	7	5	12	5
骨折	4,983,999,930	3.2%	92.2%	7.8%	8	11	3	14
肺がん	2,843,799,950	1.8%	36.6%	63.4%	9	16	4	19
前立腺がん	2,767,149,320	1.8%	14.5%	85.5%	10	12	17	15
統合失調症	2,403,846,800	1.5%	84.0%	16.0%	11	13	15	8
肺炎	2,388,260,350	1.5%	96.0%	4.0%	12	18	9	13
大腸がん	2,014,714,690	1.3%	64.7%	35.3%	13	15	5	17
脂質異常症	1,897,549,430	1.2%	1.4%	98.6%	14	6	20	6
認知症	1,601,491,310	1.0%	97.0%	3.0%	15	19	13	16
狭心症	1,567,296,350	1.0%	47.4%	52.6%	16	10	8	12
緑内障	1,391,701,380	0.9%	5.5%	94.5%	17	7	19	7
白内障	1,378,290,900	0.9%	36.4%	63.6%	18	8	18	11
胃がん	1,364,246,310	0.9%	59.2%	40.8%	19	17	11	18
心臓弁膜症	1,326,879,560	0.8%	92.0%	8.0%	20	20	1	20
その他	85,110,294,160	53.8%	53.6%	46.4%				
計	158,072,254,810	100.0%	47.7%	52.3%				

※KDB疾病別医療費分析（細小分類）データより集計

資料9 市町村別 介護認定率の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度における 平成30年度からの 増減(ポイント)
	青森県	19.2%	19.3%	19.4%	19.6%	18.5%	-0.7
1	青森市	20.7%	21.0%	21.2%	21.5%	20.5%	-0.2
2	弘前市	20.0%	20.1%	20.0%	20.0%	19.0%	-1.0
3	八戸市	17.0%	17.1%	17.5%	17.6%	16.1%	-0.9
4	黒石市	18.6%	18.5%	18.8%	19.1%	18.1%	-0.5
5	五所川原市	18.3%	18.2%	18.4%	19.1%	18.3%	0.0
6	十和田市	17.6%	17.8%	18.2%	18.5%	17.3%	-0.3
7	三沢市	17.8%	17.3%	16.9%	17.2%	15.5%	-2.3
8	むつ市	20.6%	20.8%	21.0%	21.2%	20.1%	-0.5
9	つがる市	20.4%	20.5%	20.7%	20.8%	19.9%	-0.5
10	平川市	19.3%	19.3%	19.0%	19.7%	18.3%	-1.0
11	平内町	17.6%	17.8%	18.1%	18.7%	17.9%	0.3
12	今別町	25.6%	24.7%	24.3%	22.6%	20.9%	-4.7
13	蓬田村	21.2%	19.9%	18.7%	18.1%	19.0%	-2.2
14	外ヶ浜町	20.9%	20.5%	20.1%	19.7%	20.1%	-0.8
15	鱒ヶ沢町	18.8%	19.1%	18.9%	19.1%	18.1%	-0.7
16	深浦町	17.1%	16.9%	16.8%	16.9%	16.7%	-0.4
17	西目屋村	15.3%	15.4%	16.6%	17.9%	19.9%	4.6
18	藤崎町	19.2%	19.2%	19.4%	19.9%	19.2%	0.0
19	大鰐町	22.2%	22.3%	22.4%	22.4%	21.5%	-0.7
20	田舎館村	19.5%	19.3%	19.1%	18.6%	18.0%	-1.5
21	板柳町	21.3%	21.5%	21.6%	21.5%	20.9%	-0.4
22	鶴田町	18.8%	18.3%	18.5%	19.6%	18.9%	0.1
23	中泊町	17.4%	18.5%	18.3%	18.8%	19.1%	1.7
24	野辺地町	19.4%	20.0%	20.4%	20.7%	20.0%	0.6
25	七戸町	22.5%	21.9%	21.4%	21.7%	20.8%	-1.7
26	六戸町	17.5%	16.7%	15.6%	16.2%	14.9%	-2.6
27	横浜町	19.3%	20.2%	20.5%	21.2%	20.8%	1.5
28	東北町	21.7%	22.4%	22.6%	22.5%	21.5%	-0.2
29	六ヶ所村	22.3%	22.7%	22.6%	22.4%	19.9%	-2.4
30	おいらせ町	15.4%	15.2%	15.6%	15.4%	13.7%	-1.7
31	大間町	17.2%	18.4%	19.0%	18.9%	16.5%	-0.7
32	東通村	22.8%	23.9%	23.3%	23.1%	22.4%	-0.4
33	風間浦村	20.9%	19.8%	18.3%	17.8%	17.9%	-3.0
34	佐井村	17.8%	17.5%	17.1%	16.7%	16.7%	-1.1
35	三戸町	19.3%	19.6%	20.4%	20.4%	19.8%	0.5
36	五戸町	17.1%	16.5%	16.5%	16.9%	16.3%	-0.8
37	田子町	19.6%	19.0%	19.1%	19.2%	18.8%	-0.8
38	南部町	18.5%	18.2%	18.3%	18.1%	17.4%	-1.1
39	階上町	16.0%	15.7%	15.9%	16.9%	14.9%	-1.1
40	新郷村	14.7%	14.3%	14.5%	15.3%	15.5%	0.8
二次保健医療圏別							
	津軽地域	19.8%	19.9%	19.9%	20.0%	19.0%	-0.8
	八戸地域	17.1%	17.1%	17.4%	17.6%	16.2%	-0.9
	青森地域	20.7%	20.9%	21.1%	21.3%	20.4%	-0.3
	西北五地域	18.8%	18.8%	18.9%	19.4%	18.7%	-0.1
	上十三地域	19.1%	19.1%	19.1%	19.4%	18.1%	-1.0
	下北地域	20.5%	20.8%	20.8%	20.9%	19.9%	-0.6

※KDB健康スコアリング（保険者等一覧）

資料10 市町村別 健康診査受診率の推移

	市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度における 平成30年度からの 増減（ポイント）
	青森県	25.75%	25.88%	22.89%	23.52%	25.48%	-0.27
1	青森市	37.78%	37.89%	34.49%	34.20%	37.44%	-0.34
2	弘前市	24.24%	25.07%	23.18%	21.97%	24.41%	0.17
3	八戸市	19.66%	18.95%	15.29%	16.46%	17.97%	-1.69
4	黒石市	30.11%	30.62%	29.34%	28.24%	28.23%	-1.88
5	五所川原市	20.10%	18.61%	18.13%	17.96%	18.92%	-1.18
6	十和田市	23.49%	24.04%	23.29%	24.87%	27.17%	3.68
7	三沢市	16.11%	16.12%	12.47%	13.45%	15.84%	-0.27
8	むつ市	12.53%	13.17%	9.53%	11.43%	14.91%	2.38
9	つがる市	22.81%	23.79%	22.65%	23.75%	26.01%	3.20
10	平川市	26.38%	28.34%	22.02%	24.80%	28.82%	2.44
11	平内町	37.54%	34.76%	32.87%	30.89%	33.58%	-3.96
12	今別町	21.74%	19.86%	27.60%	27.76%	27.86%	6.12
13	蓬田村	18.53%	21.31%	30.82%	24.51%	25.34%	6.81
14	外ヶ浜町	19.63%	20.37%	18.12%	21.36%	21.29%	1.66
15	鯹ヶ沢町	16.11%	16.03%	12.71%	13.65%	15.65%	-0.46
16	深浦町	17.18%	19.01%	1.75%	18.62%	19.62%	2.44
17	西目屋村	54.61%	51.56%	38.93%	44.79%	47.99%	-6.62
18	藤崎町	52.11%	50.90%	23.17%	24.16%	25.82%	-26.29
19	大鰐町	22.84%	23.26%	25.01%	25.74%	27.99%	5.15
20	田舎館村	36.60%	36.11%	31.54%	32.87%	33.56%	-3.04
21	板柳町	19.91%	23.00%	21.19%	22.71%	24.08%	4.17
22	鶴田町	24.94%	25.02%	23.65%	26.01%	27.14%	2.20
23	中泊町	24.28%	28.14%	24.23%	22.37%	24.15%	-0.13
24	野辺地町	25.63%	24.60%	21.40%	22.67%	22.01%	-3.62
25	七戸町	29.42%	26.86%	22.93%	23.25%	23.70%	-5.72
26	六戸町	20.28%	20.86%	18.44%	18.21%	16.66%	-3.62
27	横浜町	28.37%	25.62%	24.01%	26.30%	25.17%	-3.20
28	東北町	26.29%	24.95%	20.45%	20.05%	22.49%	-3.80
29	六ヶ所村	24.62%	27.53%	27.13%	31.56%	28.70%	4.08
30	おいらせ町	23.83%	24.14%	17.70%	21.55%	23.12%	-0.71
31	大間町	14.97%	16.86%	10.44%	12.48%	14.24%	-0.73
32	東通村	35.96%	36.67%	34.82%	35.24%	33.90%	-2.06
33	風間浦村	21.73%	20.30%	18.73%	20.41%	19.19%	-2.54
34	佐井村	28.03%	25.17%	27.49%	28.54%	29.16%	1.13
35	三戸町	15.85%	17.23%	15.42%	16.94%	16.58%	0.73
36	五戸町	12.11%	12.58%	11.41%	15.54%	16.42%	4.31
37	田子町	40.56%	40.53%	39.95%	41.97%	32.40%	-8.16
38	南部町	33.46%	32.51%	31.35%	31.69%	31.57%	-1.89
39	階上町	29.76%	31.48%	30.73%	25.83%	30.41%	0.65
40	新郷村	23.85%	23.17%	23.90%	22.92%	23.64%	-0.21

※青森県後期高齢者医療広域連合

資料11 市町村別 歯科健康診査受診率の推移

市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度における 平成30年度からの 増減（点）
青森県	1.87%	2.05%	2.02%	2.66%	2.94%	1.07
1 青森市	4.88%	5.24%	5.12%	5.30%	6.33%	1.45
2 弘前市	3.01%	3.48%	3.53%	4.09%	4.77%	1.76
3 八戸市	0.68%	0.53%	0.57%	1.53%	1.48%	0.80
4 黒石市	1.23%	1.96%	1.42%	1.63%	1.73%	0.50
5 五所川原市	4.68%	5.40%	4.23%	4.90%	5.14%	0.46
6 十和田市						
7 三沢市				12.71%	11.50%	11.50
8 むつ市	1.16%	1.05%	0.36%	0.37%	1.13%	-0.03
9 つがる市		0.55%	0.18%	1.08%	0.80%	0.80
10 平川市						
11 平内町	0.16%	0.16%	1.51%	0.32%	0.21%	0.05
12 今別町			0.29%	1.10%	1.33%	1.33
13 蓬田村						
14 外ヶ浜町				0.67%	0.90%	0.90
15 鯹ヶ沢町						
16 深浦町						
17 西目屋村	2.84%	3.46%	3.21%			-2.84
18 藤崎町						
19 大鰐町	2.67%	2.41%	5.41%	5.53%	4.83%	2.16
20 田舎館村			1.05%	0.69%	1.35%	1.35
21 板柳町		0.72%	2.20%	1.59%	1.81%	1.81
22 鶴田町	0.61%	0.56%	0.62%	0.84%	0.72%	0.11
23 中泊町						
24 野辺地町						
25 七戸町						
26 六戸町						
27 横浜町		0.91%	1.28%	2.73%	1.85%	1.85
28 東北町						
29 六ヶ所村						
30 おいらせ町						
31 大間町						
32 東通村			0.19%			
33 風間浦村						
34 佐井村						
35 三戸町						
36 五戸町						
37 田子町						
38 南部町	2.01%	1.42%	2.67%	2.29%	2.06%	0.05
39 階上町						
40 新郷村						
実施市町村数	11	14	17	17	17	
受診者数（人）	3,550	3,946	3,915	5,107	5,737	

※青森県後期高齢者医療広域連合

資料12 二次保健医療圏

医療圏	市町村数	構成市町村
津軽地域	8	弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町
八戸地域	8	八戸市、おいらせ町、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村
青森地域	5	青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町、蓬田村
西北五地域	6	五所川原市、つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町
上十三地域	8	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村
下北地域	5	むつ市、大鰐町、東通村、風間浦村、佐井村

※青森県「青森県保健医療計画」

